

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



## 土浦平和の会

ニュースNo. 250 2013年 1月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

# 賀春

2013年 元旦

- 一、私たちは原発の再稼働を認めず ただちに廃炉の準備にかかることを要求します  
(活断層の問題ではなく 核燃サイクル未成の未熟なシステムが地球を破滅に導く)
- 一、私たちは軍事大国化に反対し、平和外交の厳守を要求します  
(外交力に期待し 世界の良識を信じよう)
- 一、私たちは憲法改悪を認めません
- 一、私たちは消費税依存の経済政策に反対します
- 一、私たちは沖縄でのオスプレイの訓練に反対し、自衛隊への導入を認めません

土浦平和の会役員一同

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます  
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 自公政権下で早くもオスプレイ導入を検討

沖縄の米軍がオスプレイを導入したことから 次は自衛隊の導入が懸念されていましたが、防衛省は早くも2013年度予算に導入のための調査費を要求する方針を固めました。

オスプレイの配備については沖縄では県民あげて反対が強く、本土各地への訓練分散が検討されていますが、自衛隊にも「いずれは導入されるであろう」と考えられていました。

事実国民が知らないうちに民主党の森本前防衛相は調査研究費の要求を省内で指示、政権交代後も自公政権によって引き継がれることになったわけです。

米軍でも機械的な欠陥に加えて、操縦のミスによる事故が多発している危険な輸送機の訓練をどこで行うつもりでしょうか。

## 最初の被害者は陸自航空学校周辺の住民？

陸上自衛隊の航空学校は三重県明野の本校と土浦、宇都宮の3か所しかありません。ここで訓練をはじめるとしたら普天間と同じように基地周辺は騒音被害になやまされ、普天間以上に墜落事故の危険に脅かされることになります。訓練を受けた米軍飛行士でさえ操縦事故を起こす訓練を初めて始める自衛隊員が土浦・阿見の住宅密集地で行うことを認めるわけにはいきません。導入が決まってからでは止まりません。

いまこそ沖縄と連帯し、市民をあげての運動に取り掛かろうではありませんか。  
 各種団体でも真剣な討議を心から訴えます。



## 百里稻荷初午祭 (2月11日 祭日) に参加しよう

11時 模擬店開店 アトラクション

12時 初午祭開会 (東京、埼玉からも大型バスで参加します)

## 2013年3月30日(土) Big対談 (乞うご期待)

村上達也村長&小森陽一さん 13:40~オープニングアクト (橋本実さん)

会場: 東海文化センター (JR 東海駅徒歩15分、那珂インター15分)

### 活動ごよみ

1・4 土浦革新懇新年会 (福来軒)  
 1・15 平和の会理事会 (ふかの寿司)  
 1・20 県平常任理事会 (水戸・平和委)

1・27 県平理事会 (水戸・ミオス)  
 2・11 百里稻荷初午祭 (百里平和公園)

平和の会ニュース、平和かわら版 (PDF版) 配信しています  
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122  
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください